



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 高砂熱学工業株式会社
 コード番号 1969 URL <https://www.tte-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 大内 厚
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 横手 敏一 (TEL) 03 - 6369 - 8215
 コーポレート本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家および証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	145,457	5.7	7,630	29.4	8,506	32.2	5,916	47.1
2019年3月期第2四半期	137,655	6.1	5,899	△14.3	6,436	△12.3	4,023	△11.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,813百万円(△3.6%) 2019年3月期第2四半期 4,992百万円(△27.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	82.69	—
2019年3月期第2四半期	54.74	54.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	254,269	128,234	48.8
2019年3月期	279,743	126,208	43.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 124,161百万円 2019年3月期 122,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2020年3月期	—	26.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	0.1	17,700	2.8	18,500	0.8	12,800	1.5	179.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 予想受注高(通期) 285,000百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	79,765,768株	2019年3月期	79,765,768株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	8,628,613株	2019年3月期	8,146,716株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	71,542,153株	2019年3月期2Q	73,488,879株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年11月14日(木)に機関投資家および証券アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催いたします。この説明会で使用する資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)	13
(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)	13
(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)	15
4. 補足情報	16
(1) 受注および販売の状況 (連結)	16
(2) 受注および販売の状況 (個別)	17
(3) 連結業績の推移	18
(4) 個別業績の推移	19

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内の各種政策効果を背景として、企業収益は引き続き高水準を維持し、雇用・所得環境の着実な改善や設備投資の増加傾向が継続するなど、国内景気は緩やかな回復基調で推移しました。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、海外経済の不透明感の高まり等から製造業の設備投資に一部弱さが見られたものの、大都市圏を中心とした大型再開発案件の進展や非製造業の設備投資の緩やかな増加等により、建設需要は総じて底堅い状況が継続しました。

このような経営環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内・海外ともに設備工事業が順調に進捗したことから、1,454億57百万円（前年同四半期比+5.7%）となりました。

利益につきましては、主として国内における収益性が改善したこと等により、営業利益は76億30百万円（前年同四半期比+29.4%）、経常利益は85億6百万円（前年同四半期比+32.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億16百万円（前年同四半期比+47.1%）となりました。

また、受注高につきましては、国内・海外ともに施工体制を考慮した計画的な受注活動を展開したこと等から、1,637億65百万円（前年同四半期比+4.5%）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

（設備工事業）

売上高は1,425億10百万円（前年同四半期比+6.1%）、セグメント利益（営業利益）は76億50百万円（前年同四半期比+35.7%）となりました。

（設備機器の製造・販売事業）

売上高は32億31百万円（前年同四半期比△15.0%）、セグメント損失（営業損失）は79百万円（前年同四半期はセグメント利益2億10百万円）となりました。

（その他）

売上高は1億11百万円（前年同四半期比+4.7%）、セグメント利益（営業利益）は55百万円（前年同四半期比△1.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて254億73百万円減少し、2,542億69百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて274億99百万円減少し、1,260億35百万円となりました。

また、純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて20億25百万円増加し、1,282億34百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて169億60百万円減少し、382億66百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、92億93百万円の支出（前年同四半期は94億21百万円の収入）となりました。これは主に仕入債務の減少などの支出が、売上債権の減少などの収入を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、64億56百万円の支出（前年同四半期比△35億63百万円）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、11億73百万円の支出（前年同四半期比+29億61百万円）となりました。これは主に自己株式取得のための預託金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、連結・個別とも2019年5月10日に公表しました予想数値を継続しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	57,939	40,854
受取手形・完成工事未収入金等	132,270	112,229
電子記録債権	10,155	8,369
未成工事支出金等	4,684	7,856
その他	7,402	11,896
貸倒引当金	△235	△193
流動資産合計	212,218	181,013
固定資産		
有形固定資産	12,176	18,922
無形固定資産		
のれん	2,511	2,290
その他	777	862
無形固定資産合計	3,288	3,153
投資その他の資産		
投資有価証券	39,746	38,937
退職給付に係る資産	3,481	3,519
その他	10,298	10,197
貸倒引当金	△1,467	△1,474
投資その他の資産合計	52,058	51,180
固定資産合計	67,524	73,256
資産合計	279,743	254,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	70,515	49,859
電子記録債務	28,697	19,821
短期借入金	6,613	6,576
未払金	3,130	1,303
未払法人税等	4,493	2,538
未成工事受入金	4,567	6,599
賞与引当金	—	2,805
役員賞与引当金	111	54
完成工事補償引当金	976	925
工事損失引当金	1,953	1,668
その他	16,606	13,017
流動負債合計	137,666	105,171
固定負債		
社債	10,000	15,000
退職給付に係る負債	1,189	1,224
株式給付引当金	456	449
役員退職慰労引当金	107	109
繰延税金負債	2,828	2,504
その他	1,285	1,576
固定負債合計	15,867	20,864
負債合計	153,534	126,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,730	12,730
利益剰余金	94,659	98,619
自己株式	△9,437	△10,257
株主資本合計	111,087	114,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,075	10,430
為替換算調整勘定	△612	△939
退職給付に係る調整累計額	510	441
その他の包括利益累計額合計	10,973	9,933
非支配株主持分	4,147	4,072
純資産合計	126,208	128,234
負債純資産合計	279,743	254,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	137,655	145,457
売上原価	120,475	126,089
売上総利益	17,180	19,367
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	4,353	3,783
賞与引当金繰入額	—	898
退職給付費用	134	107
株式給付引当金繰入額	—	70
その他	6,792	6,877
販売費及び一般管理費合計	11,280	11,736
営業利益	5,899	7,630
営業外収益		
受取利息	105	120
受取配当金	370	401
保険配当金	125	142
持分法による投資利益	36	169
不動産賃貸料	241	297
その他	115	164
営業外収益合計	995	1,296
営業外費用		
支払利息	79	128
社債発行費	—	34
貸倒引当金繰入額	128	—
不動産賃貸費用	124	206
為替差損	79	28
その他	47	23
営業外費用合計	458	420
経常利益	6,436	8,506
特別利益		
違約金収入	883	—
その他	72	21
特別利益合計	955	21
特別損失		
減損損失	870	—
その他	5	3
特別損失合計	875	3
税金等調整前四半期純利益	6,515	8,524
法人税、住民税及び事業税	2,339	2,569
法人税等合計	2,339	2,569
四半期純利益	4,176	5,954
非支配株主に帰属する四半期純利益	153	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,023	5,916

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	4,176	5,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,228	△636
為替換算調整勘定	△432	△428
退職給付に係る調整額	10	△74
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△1
その他の包括利益合計	816	△1,141
四半期包括利益	4,992	4,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,946	4,875
非支配株主に係る四半期包括利益	46	△62

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,515	8,524
減価償却費	390	566
減損損失	870	—
のれん償却額	97	95
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	2,805
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△489	△285
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	139	△46
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△48	△149
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12	41
受取利息及び受取配当金	△475	△522
支払利息	79	128
違約金収入	△883	—
持分法による投資損益(△は益)	△36	△169
売上債権の増減額(△は増加)	16,709	21,345
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△1,454	△3,198
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,856	△29,432
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△2,381	2,082
未払費用の増減額(△は減少)	△2,342	△4,760
未収消費税等の増減額(△は増加)	2,100	△1,386
未払消費税等の増減額(△は減少)	447	△1,492
為替差損益(△は益)	△2	△11
その他	△1,112	852
小計	10,279	△5,013
利息及び配当金の受取額	508	547
利息の支払額	△81	△122
違約金の受取額	883	—
法人税等の支払額	△2,173	△4,709
法人税等の還付額	4	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,421	△9,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,761	△1,667
定期預金の払戻による収入	1,396	1,742
有形及び無形固定資産の取得による支出	△557	△6,728
投資有価証券の取得による支出	△70	△4
その他の支出	△431	△158
その他の収入	530	360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,893	△6,456

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△428	50
社債の発行による収入	—	4,965
自己株式の取得による支出	△1,046	△896
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	—	△3,101
配当金の支払額	△2,585	△1,955
その他	△74	△235
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,135	△1,173
現金及び現金同等物に係る換算差額	△152	△36
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,240	△16,960
現金及び現金同等物の期首残高	54,558	55,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,799	38,266

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方式を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が498百万円増加し、流動負債の「その他」が263百万円および固定負債の「その他」が236百万円増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(賞与にかかる表示方法)

前連結会計年度においては、従業員賞与を未払費用として流動負債の「その他」に含めて計上していましたが、人事制度を改訂したことに伴い、当第2四半期連結会計期間末は支給額が確定していないため、流動負債の「賞与引当金」として計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	134,351	3,201	137,552	102	137,655	—	137,655
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	601	608	4	612	△612	—
計	134,358	3,802	138,161	106	138,268	△612	137,655
セグメント利益	5,637	210	5,848	56	5,905	△6	5,899

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	142,510	2,844	145,354	102	145,457	—	145,457
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	387	387	8	396	△396	—
計	142,510	3,231	145,742	111	145,854	△396	145,457
セグメント利益又は損失(△)	7,650	△79	7,570	55	7,626	4	7,630

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	42,760	27,574
受取手形・完成工事未収入金	112,075	92,106
電子記録債権	9,388	7,620
未成工事支出金等	3,200	6,022
その他	4,411	8,896
貸倒引当金	△125	△102
流動資産合計	171,710	142,118
固定資産		
有形固定資産	8,652	14,726
無形固定資産	418	505
投資その他の資産		
投資有価証券	50,154	49,214
その他	11,226	10,846
貸倒引当金	△1,467	△1,396
投資その他の資産合計	59,913	58,664
固定資産合計	68,983	73,896
資産合計	240,694	216,015

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	61,538	41,582
電子記録債務	29,327	19,922
短期借入金	2,300	1,990
未払金	2,518	1,065
未払法人税等	4,042	2,198
未成工事受入金	2,363	3,922
賞与引当金	—	2,157
役員賞与引当金	57	28
工事損失引当金	1,907	1,617
完成工事補償引当金	700	727
その他	13,249	10,987
流動負債合計	118,006	86,199
固定負債		
社債	10,000	15,000
株式給付引当金	389	374
繰延税金負債	2,450	2,117
その他	472	564
固定負債合計	13,312	18,056
負債合計	131,319	104,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,853	12,853
利益剰余金	81,720	85,555
自己株式	△9,263	△10,083
株主資本合計	98,445	101,461
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,929	10,298
評価・換算差額等合計	10,929	10,298
純資産合計	109,375	111,759
負債純資産合計	240,694	216,015

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
完成工事高	105,982	108,397
完成工事原価	93,403	94,357
完成工事総利益	12,578	14,040
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	2,578	1,986
賞与引当金繰入額	—	776
株式給付引当金繰入額	—	61
退職給付費用	85	43
その他	4,662	4,577
販売費及び一般管理費合計	7,327	7,445
営業利益	5,250	6,594
営業外収益		
受取利息	10	17
受取配当金	1,004	1,091
保険配当金	124	141
不動産賃貸料	241	297
その他	44	125
営業外収益合計	1,425	1,673
営業外費用		
支払利息	31	33
社債発行費	—	34
為替差損	—	29
不動産賃貸費用	124	206
貸倒引当金繰入額	128	—
その他	45	21
営業外費用合計	330	325
経常利益	6,345	7,943
特別利益		
違約金収入	883	—
その他	67	21
特別利益合計	951	21
特別損失		
減損損失	870	—
その他	0	1
特別損失合計	871	1
税引前四半期純利益	6,425	7,963
法人税、住民税及び事業税	2,102	2,172
四半期純利益	4,323	5,790

4. 補足情報

(1) 受注および販売の状況 (連結)

① 受注高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	87,103	55.6	91,514	55.9	4,410	5.1
	産業設備	66,222	42.2	68,770	42.0	2,547	3.8
	計	153,326	97.8	160,284	97.9	6,957	4.5
設備機器の製造・販売事業	3,313	2.1	3,378	2.0	64	1.9	
その他	102	0.1	102	0.1	0	0.5	
合 計	156,742	100.0	163,765	100.0	7,022	4.5	
(うち海外)	(20,262)	(12.9)	(27,916)	(17.0)	(7,654)	(37.8)	
(うち保守・メンテナンス)	(10,661)	(6.8)	(12,565)	(7.7)	(1,904)	(17.9)	

② 売上高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	81,817	59.4	84,714	58.2	2,897	3.5
	産業設備	52,534	38.2	57,795	39.7	5,260	10.0
	計	134,351	97.6	142,510	97.9	8,158	6.1
設備機器の製造・販売事業	3,201	2.3	2,844	2.0	△356	△ 11.2	
その他	102	0.1	102	0.1	0	0.5	
合 計	137,655	100.0	145,457	100.0	7,802	5.7	
(うち海外)	(19,786)	(14.4)	(23,545)	(16.2)	(3,758)	(19.0)	
(うち保守・メンテナンス)	(10,225)	(7.4)	(10,901)	(7.5)	(675)	(6.6)	

③ 繰越高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第2四半期 連結会計期間末 (2018年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	174,965	70.2	174,541	66.5	△424	△ 0.2
	産業設備	73,045	29.3	86,577	33.0	13,532	18.5
	計	248,011	99.5	261,118	99.5	13,107	5.3
設備機器の製造・販売事業	1,295	0.5	1,461	0.5	166	12.8	
その他	—	—	—	—	—	—	
合 計	249,306	100.0	262,579	100.0	13,273	5.3	
(うち海外)	(25,327)	(10.2)	(32,734)	(12.5)	(7,406)	(29.2)	
(うち保守・メンテナンス)	(3,296)	(1.3)	(3,849)	(1.5)	(552)	(16.8)	

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 受注および販売の状況 (個別)

① 受注高

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	78,502	63.0	80,215	64.7	1,712	2.2
	産業設備	46,133	37.0	43,705	35.3	△2,427	△ 5.3
合 計		124,635	100.0	123,920	100.0	△714	△ 0.6

② 完成工事高

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	73,064	68.9	74,042	68.3	977	1.3
	産業設備	32,917	31.1	34,355	31.7	1,437	4.4
合 計		105,982	100.0	108,397	100.0	2,415	2.3

③ 繰越高

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期会計期間末 (2018年9月30日)		当第2四半期会計期間末 (2019年9月30日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	174,200	78.2	171,057	74.9	△3,142	△ 1.8
	産業設備	48,524	21.8	57,452	25.1	8,927	18.4
合 計		222,725	100.0	228,510	100.0	5,785	2.6

(3) 連結業績の推移 (2016年度～2018年度通期実績、2018年度～2019年度第2四半期実績、2019年度通期予想)

(単位：百万円、%)

項目	実 績										予 想	
	2016年度		2017年度		2018年度		2018年度 第2四半期		2019年度 第2四半期		2019年度	
	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 増減率	比率
売上高	260,204		289,933		319,834		137,655		145,457		320,000	
	3.5	100.0	11.4	100.0	10.3	100.0	6.1	100.0	5.7	100.0	0.1	100.0
売上総利益	34,082		39,550		41,877		17,180		19,367			
	15.4	13.1	16.0	13.6	5.9	13.1	△0.8	12.5	12.7	13.3		
販売費及び一般管理費	21,699		23,187		24,657		11,280		11,736			
	7.2	8.3	6.9	8.0	6.3	7.7	8.1	8.2	4.0	8.1		
営業利益	12,383		16,362		17,219		5,899		7,630		17,700	
	33.3	4.8	32.1	5.6	5.2	5.4	△14.3	4.3	29.4	5.2	2.8	5.5
営業外収益	1,891		1,879		2,018		995		1,296			
営業外費用	846		781		878		458		420			
営業外損益	+1,044		+1,098		+1,140		+536		+875			
経常利益	13,427		17,461		18,359		6,436		8,506		18,500	
	26.7	5.2	30.0	6.0	5.1	5.7	△12.3	4.7	32.2	5.8	0.8	5.8
特別利益	1,460		526		1,602		955		21			
特別損失	1,306		841		1,169		875		3			
特別損益	+153		△314		+432		+79		+17			
税金等調整前四半期 (当期)純利益	13,581		17,146		18,792		6,515		8,524			
	30.1	5.2	26.2	5.9	9.6	5.9	△7.1	4.7	30.8	5.9		
法人税、住民税 及び事業税	5,631		5,031		6,949		2,339		2,569			
法人税等調整額	△732		△41		△1,044		—		—			
四半期(当期) 純利益	8,683		12,157		12,887		4,176		5,954			
非支配株主に帰属する 四半期(当期) 純利益	18		352		277		153		38			
親会社株主に帰属する 四半期(当期) 純利益	8,665		11,804		12,609		4,023		5,916		12,800	
	30.3	3.3	36.2	4.1	6.8	3.9	△11.0	2.9	47.1	4.1	1.5	4.0
受注高	273,464		288,646		333,887		156,742		163,765		285,000	
	3.1		5.6		15.7		8.8		4.5		△14.6	
第2四半期末(期末) 繰越高	231,505		230,218		244,271		249,306		262,579		209,271	
	6.1		△0.6		6.1		1.4		5.3		△14.3	

(注) 第2四半期における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(4) 個別業績の推移 (2016年度～2018年度通期実績、2018年度～2019年度第2四半期実績、2019年度通期予想)

(単位：百万円、%)

年 度 項 目	実 績										予 想	
	2016年度		2017年度		2018年度		2018年度 第2四半期		2019年度 第2四半期		2019年度	
	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 同四半期 増減率	比率	対前年 増減率	比率
完成工事高	200,945		217,474		245,126		105,982		108,397		234,000	
	0.9	100.0	8.2	100.0	12.7	100.0	8.7	100.0	2.3	100.0	△4.5	100.0
完成工事総利益	25,726		28,917		30,115		12,578		14,040			
	19.8	12.8	12.4	13.3	4.1	12.3	△5.9	11.9	11.6	13.0		
販売費及び一般管理費	14,198		15,347		15,889		7,327		7,445			
	6.4	7.1	8.1	7.1	3.5	6.5	3.1	6.9	1.6	6.9		
営業利益	11,527		13,570		14,225		5,250		6,594		14,000	
	41.8	5.7	17.7	6.2	4.8	5.8	△16.1	5.0	25.6	6.1	△1.6	6.0
営業外収益	1,832		2,100		2,297		1,425		1,673			
営業外費用	657		647		672		330		325			
営業外損益	+1,175		+1,453		+1,624		+1,094		+1,348			
経常利益	12,703		15,023		15,850		6,345		7,943		15,400	
	38.0	6.3	18.3	6.9	5.5	6.5	△11.0	6.0	25.2	7.3	△2.8	6.6
特別利益	1,460		352		1,558		951		21			
特別損失	1,224		973		1,127		871		1			
特別損益	+235		△621		+430		+79		+19			
税引前四半期 (当期)純利益	12,939		14,402		16,280		6,425		7,963			
	46.9	6.4	11.3	6.6	13.0	6.6	△3.6	6.1	23.9	7.3		
法人税、住民税 及び事業税	5,013		4,132		5,975		2,102		2,172			
法人税等調整額	△680		△36		△1,061		—		—			
四半期(当期) 純利益	8,606		10,306		11,366		4,323		5,790		11,270	
	48.3	4.3	19.8	4.7	10.3	4.6	△6.4	4.1	33.9	5.3	△0.9	4.8
受注高	203,262		216,133		254,042		124,635		123,920		200,000	
	△5.2		6.3		17.5		8.4		△0.6		△21.3	
第2四半期末(期末) 繰越高	205,412		204,071		212,987		222,725		228,510		178,987	
	1.1		△0.7		4.4		△0.1		2.6		△16.0	

(注) 第2四半期における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

以 上